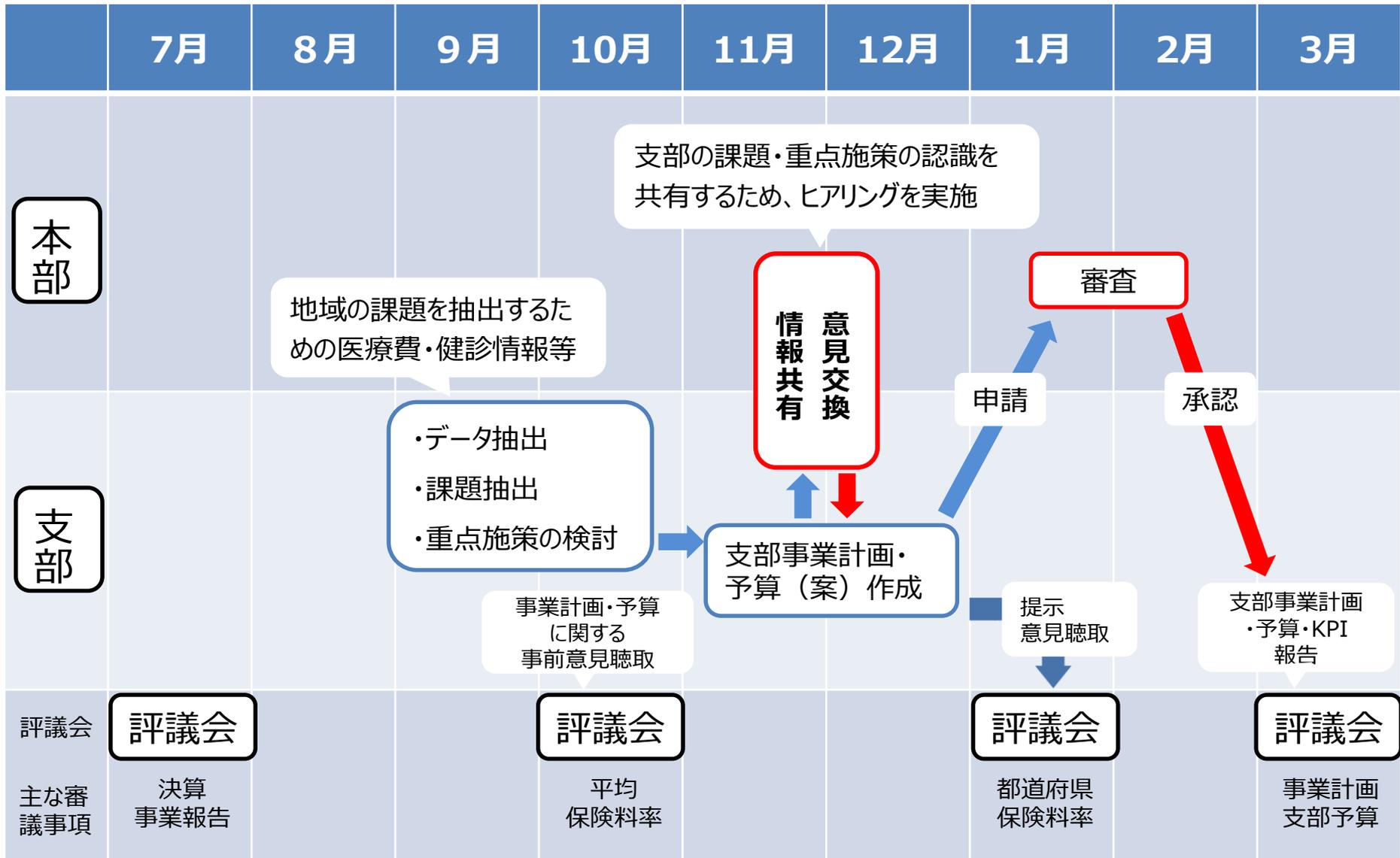


令和 7 年度 支部保険者機能強化予算（案）について

（令和 6 年度第 3 回全国健康保険協会千葉支部評議会資料 3-2）

支部ごとの課題認識の共有に基づく支部事業計画・予算の策定等スケジュール

○令和4年度から以下のスケジュールにより、支部ごとの課題や重点施策を本部・支部間で共有のうえ支部事業計画・予算を策定し、本部・支部が連携して課題解決に取り組む。



支部保険者機能強化予算とは

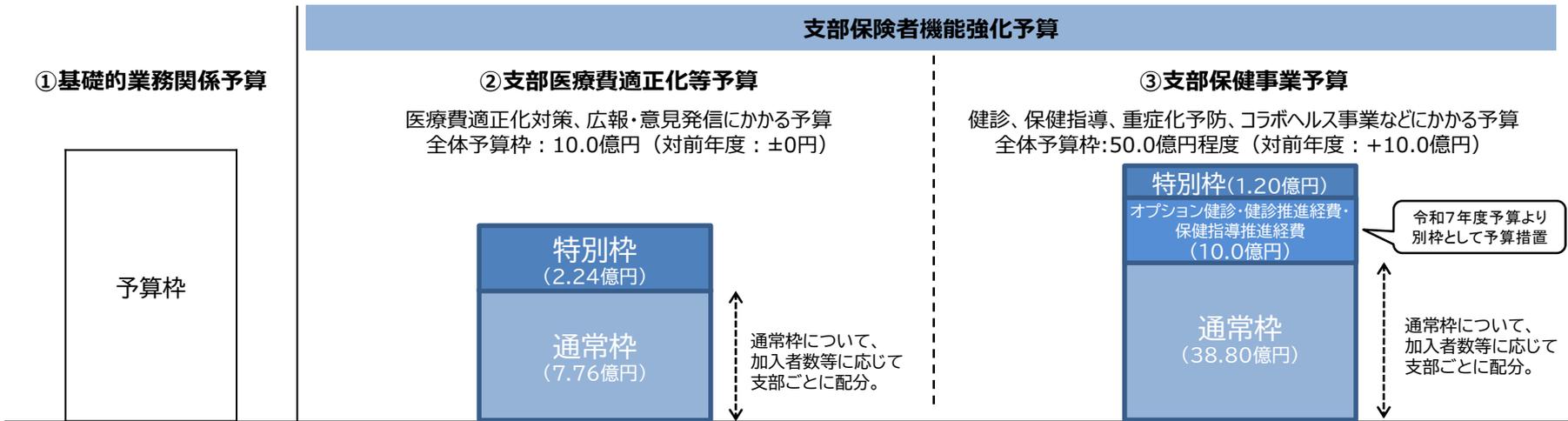
支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点も踏まえて、協会けんぽの将来的な医療費の削減につなげていくことを目的に各支部で地域の実情に応じた医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組を実施する場合に計上する経費のこと。

支部保険者機能強化予算の位置づけ（イメージ）



令和5年度からの予算体系（令和7年度より一部変更）



※特別枠: 令和5年度支部保険者機能強化予算にて新設。エビデンスを踏まえた自支部の課題解決に向けた取組に意欲的な支部に対し、予算の「通常枠」に追加して予算措置するもの。

令和7年度千葉支部保険者機能強化予算（案）の全体像

区分	分野	概要	令和7年度		[参考] 令和6年度 予算額
			予算額(案)	令和6年度との増減	
支部医療費適正化等 予算	医療費適正化対策経費	医療費適正化に関する経費	10,046千円	+5,280千円	4,766千円
	広報・意見発信経費	広報チラシ作成経費、ジェネリック医薬品の広報経費	7,822千円	▲5,257千円	13,079千円
	合計		17,868千円	+23千円	17,845千円
支部保健事業 予算	健診経費	健診受診勧奨等経費、事業者健診の結果データの取得経費、 集団健診経費	41,662千円	▲1,315千円	42,977千円
	保健指導経費	中間評価時の血液検査費、保健指導利用勧奨経費、 その他保健指導関係経費	4,978千円	▲2,475千円	7,453千円
	重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨経費、重症化予防対策経費	15,487千円	▲2,178千円	17,665千円
	コラボヘルス事業経費	健康経営（健康宣言）事業の経費	17,402千円	▲2,761千円	20,163千円
	その他の保健事業経費	その他の保健事業に係る経費	16,501千円	+8,775千円	7,726千円
	合計		96,030千円	+46千円	95,984千円
特別枠	その他の重症化予防対策	血圧リスク保有者に対する啓発事業経費	9,526千円	+9,526千円	-
	合計		9,526千円	+9,526千円	-

令和7年度千葉支部保険者機能強化予算（案）

支部医療費適正化等予算

分野	事業名	概要（取組内容）	令和7年度 予算額（案） [令和6年度との増減]	[参考] 令和6年度 予算額	増減要因
医療費適正化 対策経費	支部における健康課題の解決に向けた医療費情報及び健診情報等の分析とそれに基づく事業企画	・エビデンスに基づく事業実施をする上での、健康課題の深掘分析や事業企画の検討	89千円 [+0千円]	89千円	
	医療費適正化に向けた事業所への啓発	・医療費適正化に向けて上手な医療のかかり方等に関する電子広報媒体を作成し、HPに掲載する等により事業主・加入者への周知啓発を実施	5,445千円 [+880千円]	4,565千円	医療費適正化に関する広報媒体（電子データ）作成件数の増加（4回→6回）による増
	【新規】 地域フォーミュラ策定に向けた医療費削減効果等の分析	・千葉支部の医療情報等を基にフォーミュラ導入による医療費削減効果を分析（分析結果を千葉県や保険者協議会等の関係団体に説明・提供する）	4,400千円 [+4,400千円]	-	新規計上
	薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付	・薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付専用封筒の作成	112千円 [+0千円]	112千円	
広報・意見 発信経費	納入告知書同封チラシの作成	・毎月事業所に送付する納入告知書に同封するチラシの作成	4,269千円 [▲1,781千円]	6,050千円	委託単価の見直しによる減
	ジェネリック医薬品の使用促進に向けた各種広報の実施	・ジェネリック医薬品の使用促進を図るため、千葉県・千葉県薬剤師会・健保連と連名で電車内での中吊り広告を実施	3,553千円 [▲3,476千円]	7,029千円	広報媒体の見直しによる減

支部保健事業予算

分野	事業名	概要（取組内容）	令和7年度 予算額（案） [令和6年度との増減]	[参考] 令和6年度 予算額	増減要因
健診経費	【新規】 生活習慣病予防健診の健診機関及び巡回健診 検索Webサイトの運営及び未受診者への勧奨	・東京支部、神奈川支部と連携して健診機関や巡回健診の検索機能や健診機関ホームページ・予約サイトへのリンク、電話番号発信を設定したWebサイトを作成	2,178千円 [+2,178千円]	-	新規計上
	新適事業所や未受診事業所等を対象とした生活 習慣病予防健診の受診勧奨	・健診一斉案内対象外となる新規適用事業所等や前年度未受診率の高い事業所に対する受診勧奨（電話勧奨）	3,025千円 [+33千円]	2,992千円	電話勧奨件数の増加による増
	集団健診	・集団健診及び受診勧奨（文書送付） ・市町が実施するがん検診と特定健診の同時実施 など	15,954千円 [+3,297千円]	12,657千円	女性の被扶養者限定のオプション集団健診 実施費用を新規計上したことによる増
	事業者健診の結果データの取得	・事業者健診結果データ提供に関する同意書取得等の外部委託 ・その他事業者健診データ提供にかかる経費（データ作成等） など	14,926千円 [▲2,937千円]	17,863千円	委託単価の見直しによる減
	G I Sと経年的受診状況データを利用した未受 診の被扶養者に対する受診勧奨	・勧奨対象者の自宅から近い健診機関を掲載したダイレクトメールの 送付	979千円 [▲2,695千円]	3,674千円	通知対象者の見直しによる送付数の減少による 減
	初めて健診対象となる加入者に対する受診勧奨	・令和7年度に初めて生活習慣病予防健診(35歳)及び特定健診 (40歳)の対象となる者にダイレクトメールを送付	825千円 [▲9千円]	834千円	DM作成単価の見直しによる減
	生活習慣病予防健診年度案内同封用チラシの 作成	・健診一斉案内に同封する制度周知用チラシ	1,045千円 [▲552千円]	1,597千円	チラシ作成単価の見直しによる減
	特定健康診査受診券同封用チラシの作成	・受診券一斉発送分に同封する制度周知用チラシ	1,442千円 [▲578千円]	2,020千円	チラシ作成単価の見直しによる減
	受診勧奨予備群等への健康意識啓発通知事業	・被保険者及び被扶養者の受診勧奨予備群等へ健診結果をグラフ 表示したお知らせを送付	1,137千円 [▲73千円]	1,210千円	DM作成単価の見直しによる減
	その他	・健診実施機関の実地指導の実施 ・治療中の者の検査結果の情報提供	150千円 [+20千円]	130千円	実績を踏まえた実地指導旅費の増

分野	事業名	概要（取組内容）	令和7年度 予算額（案） 〔令和6年度との増減〕	〔参考〕 令和6年度 予算額	増減要因
保健指導経費	保健指導利用勸奨経費	・特定保健指導受入拒否者宛てに「生活習慣改善パンフ」の郵送 ・保健指導に関する個人情報共同使用の同意書を利用した案内 ・検診車における特定保健指導遠隔面談分割実施 など	2,035千円 〔+1,485千円〕	550千円	保健指導に関する個人情報共同使用の同意書を利用した案内、検診車における特定保健指導遠隔面談分割実施に関する費用を新規計上したことによる増
	その他	・保健指導中間評価時の血液検査費用 ・保健指導用パンフレット作成等費用 など	2,943千円 〔▲990千円〕	3,933千円	血液検査の実施予定人数の見直しによる減
重症化予防 事業経費	未治療者受診勸奨	・健診結果が良くないにも関わらず、医療機関未受診の者への受診勸奨（文書送付、電話勸奨）	15,378千円 〔▲2,178千円〕	17,556千円	文書勸奨者数の見直しによる減
	重症化予防対策	・千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく保健指導 ・支部独自で実施しているCKDが疑われる者に対する受診勸奨	109千円 〔±0円〕	109千円	
コラボヘルス 事業経費	健康な職場づくりの実施に向けた取組	・健康経営の普及促進のための健康づくり情報等の提供や健康宣言事業所への認定証等を発行するための経費	4,951千円 〔+1,109千円〕	3,842千円	宣言事業所数の増加に伴う増
	健康宣言事業所における健康づくりのための事業所出張訪問セミナーの実施	・健康宣言事業所の健康づくりをサポートとして、専門家による健康づくりの講話や運動の実技指導等を実施	6,160千円 〔±0円〕	6,160千円	
	健康宣言事業所に対する歯科健診の実施	・歯や口腔保健への関心を高め、生活習慣病の予防と歯科医療費の適正化に繋げるために宣言事業所の被保険者に歯科健診を実施	6,291千円 〔+1,203千円〕	5,088千円	支部の健康課題である「咀嚼機能」の維持・改善に向けた歯科健診の診査項目の追加による診査料等の増加による増
その他の 保健事業経費	各種健康イベント等への参画	・協定を締結している自治体等が開催する健康づくりイベントの共催又は参画するための費用	545千円 〔+149千円〕	396千円	イベント使用消耗品費等の計上による増
	【新規】 喫煙習慣のある被保険者に対する啓発事業	・千葉市在住の喫煙者に対する対象者の属性に合わせた禁煙勸奨事業を実施	6,798千円 〔+6,798千円〕	-	新規計上
	【新規】 支部健康課題解決に向けた咀嚼機能要改善者へのアンケート調査・分析	・咀嚼機能要改善者に対してアンケート調査を実施することで咀嚼機能低下要因の分析を行う	9,158千円 〔+9,158千円〕	-	新規計上

支部保健事業予算(特別枠)

分野	事業名	概要（取組内容）	令和7年度 予算額（案） [令和6年度との増減]	[参考] 令和6年度 予算額	増減要因
その他の重症化 予防対策	【新規】 血圧リスク保有者に対する啓発事業	・支部の健康課題の一つである血圧リスク保有率が特に高い運送業関係の男性加入者に対して対象者の属性に応じたパターン別の生活習慣改善を促す勧奨通知を発送	9,526千円 [+9,526千円]	-	新規計上

令和7年度 主な新規事業等の概要

項目	事業名	実施概要	予算額(案)
医療費適正化対策経費	【新規】 地域フォーミュラ策定に向けた医療費削減効果等の分析	令和6年度から開始した第4期医療費適正化基本方針において「後発医薬品の使用促進についてフォーミュラ策定等によるさらなる取組の推進」を掲げており、協会においても第6期アクションプラン及び事業計画にて「導入状況等を踏まえ、地域の実情に応じて保険者としてできる取組を推進する」としているところ。今回、千葉支部の医療情報等を基にフォーミュラ導入による医療費削減効果を分析し、その分析結果を県や保険者協議会等の関係団体に説明・提供し、協同で地域フォーミュラの策定を目指す。	4,400千円
健診経費	【新規】 生活習慣病予防健診の健診機関及び巡回健診検索Webサイトの運営及び未受診者への勧奨	令和5年度千葉支部加入の生活習慣病予防健診受診者のうち、東京都・神奈川県内の健診機関で受診した者の割合は支部全体の10.2%を占めている。また、千葉県内の健診機関で受診している東京支部・神奈川支部の加入者は県内での受診者のうち22.5%を占めている。千葉・東京・神奈川の3支部の被保険者にとっては自分が加入している支部以外の情報についてもニーズがあると考えられる。3支部で連携して健診機関や巡回健診の検索機能や健診機関ホームページ・予約サイトへのリンク、電話番号発信を設定したWebサイト（スマートフォン対応をメイン）を作成する。未受診者に受診勧奨ハガキを送付する際に、Webサイトの二次元バーコードを掲載する。	2,178千円
その他の保健事業経費	【新規】 喫煙習慣のある被保険者に対する啓発事業	健診受診時に「喫煙習慣がある」と回答した者の割合が比較的県内でも多い千葉市の対象者に、将来的な肺がんやCOPDの発症や基礎疾患の重症化を防ぐことができる等の禁煙のメリット（健康面、金銭面）や具体的な禁煙方法を記載した通知書を送付する。通知書については、対象者の属性（中学生以下の子を持つ者、男性、女性）に応じて3パターン作成する。	6,798千円
	【新規】 支部健康課題解決に向けた咀嚼機能要改善者へのアンケート調査・分析	千葉支部において健診時の問診結果より咀嚼能力が低い者が多いことが健康課題となっている。しかしながら、なぜ噛めない・噛み難いのか具体的な要因が不明であるため、健診時の問診結果の「噛み難い」者に対してアンケート調査を行い、その要因を分析する。	9,158千円
【特別枠】 その他の重症化予防対策	【新規】 血圧リスク保有者に対する啓発事業	道路貨物運送業、その他運送業の加入者のうち血圧リスクのある者（男性）について、さらに、腹囲のリスクの有無、食習慣に関する質問（就寝前2時間以内の夕食・朝食抜き）の回答の内容によって4パターン（①腹囲リスクあり＋食習慣が悪い、②腹囲リスクあり＋食習慣が悪くない、③腹囲リスクなし＋食習慣が悪い、④腹囲リスクなし＋食習慣が悪くない）に分類して、パターン別に生活改善を促す勧奨文書を作成して送付する。また、送付に当たっては、通知受け取り後から次の健診を受診するまでの生活習慣の改善状況や健診結果の変化を見る必要があるため、健診結果が確認できた者からコンスタントに複数回（4回）に分けて発送することとした。	9,526千円